



広報

りしり 10月号

平成元年

No.224



大きなじゃがいもとれたよ！

■人口と世帯■

世帯数	1,372	(-5)
人口	5,146人	(-13)
男	2,563人	(-9)
女	2,583人	(-4)

平成元年8月末日現在
(住民基本台帳登録人口)

■おもな内容■

- 2.....ふるさと創生助成制度
- 3.....利尻町長寿者番付
- 4.....クオリティオブライフを求めて⑧
- 5.....りしりの博物誌(りしりの語り③⑨)
- 6.....わが家のアイドル②⑥
- 7.....新入学児童をもつ父母の皆さんへ
- 7~8...お知らせ
- 9.....消防だより③⑥
- 10.....戸籍のうごき

交通事故死ゼロ記録10月1日現在 61日

「みんなで作るふるさと 振興事業助成制度」が 動き出しました

国が、地方の活性化を助長することを目的として交付する「ふるさと創生」の一億円の利用方法については、町民のみなさん・町内の各職場・団体にもアイデアの提供をお願いし、それをもとにして、その有効な活用策が種々検討されました。その結果、「利尻町ふるさと創生基金」として積み立て、「みんなで作るふるさと振興事業助成要綱」を定めて、この積立金と積立金から生ずる果実（利子）をすべて「ふるさとづくり事業」に活用することに決定したことは、すでに町民のみなさんにもお知らせしたところであります。これまでにこの助成制度によって助成を受けた団体は三団体です。ひとつは、「利尻町鯉沖揚音頭保存会」で、この保存会は

当地域のかつての大宗漁業であつた鯉漁に係る沖揚音頭を伝承し、これを保存するとともに郷土愛を増進し、文化を生かした地域づくりに寄与することを目的として結成された団体です。ひとつは、合唱サークル「うたごえんど」で、本町の芸術・文化の向上に寄与することを目的に結成され、活発に活動しています。もうひとつは、「宗谷教育年利尻実行委員会」で、地域ぐるみの子育て運動全国実践集会の事業の一環として、親子ふれあい広場「浮島」を計画し道内外から多数参加した親子と本町の親子が交流し、学校ぐるみ、家庭・地域ぐるみの子育て運動を積極的に実践しました。このようにこの助成制度は、町民のみなさんが、自由な発想で

活性化事業をすすめようとするときに助成しようとする制度です。

◎ 助成対象者
団体・サークル・グループ

◎ 制度の概要は次のとおりです
町では、町内の多くの団体・サークル・グループが積極的に活用されるよう期待しています。

◎ 助成の額
事業に要する経費の全額です。

◎ 申込期限
今年度は、十二月末日。

◎ 条件
助成の対象となる経費が五万円以上。
事業と直接関係のない食糧費的なもの、あるいは事業を行なう者が負担することが適当と思われる労務費的なものは一部助成対象とならない場合もあります。

◎ 助成の額
事業に要する経費の全額です。

◎ 申込期限
今年度は、十二月末日。

◎ 条件
平成二年度以降は、毎年一月末日まで。
この助成制度についてのお問い合わせは、役場総務課財政係へ。

助成対象事業

くらしの豊かな 町づくり事業	明るく住みよい 町づくり事業	明日を拓く 人づくり事業
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地場産業の育成事業 ○ 商工業の育成事業 ○ 観光・リゾート事業 ○ 地域特産品の開発事業 ○ イベントの開催 ○ その他 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福祉事業 ○ 医療・健康づくり事業 ○ 生活環境整備事業 ○ コミュニティー事業 ○ 地域アイデンティティーの確立事業 ○ 交通安全対策事業 ○ 雇用の安定事業 ○ 消費生活安定事業 ○ その他 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人材育成事業 ○ 地域間交流事業 ○ 国際交流事業 ○ スポーツ振興事業 ○ 芸術・文化の振興事業 ○ その他

このメニューの中からみなさんで考えた事業（主としてソフト事業）が助成の対象となります。

どんな内容のものでも申し込み下さい。

クオリティ オブ ライフを求めて⑧

利尻島国保中央病院

院長 尾畑弘美

我々医師を含め医療スタッフ
が、ある時ふと考えさせられる
ことがあります。末期癌患者や
死期の近づいた老衰の患者に対
して『我々が今している医療行
為が果して何なのか』です。

生命は地球より重いといつた
医学教育を受けてきた我々にと
って、たとえ死ぬことが明白な
状況であっても、治療を中止す
ることは、生命尊重論から考え
ると『すべきでないこと』です。

しかし、現実には痛みや苦しみ
に耐え回復の見込みのない患者
を前にしたとき、その患者のク
オリティ・オブ・ライフを考え
ると、むしろ治療の延長線上で
死を迎えていく過程を援助せざるを得なくなることがあります。

もちろん、家族からの希望が
ある時もあります。いわゆる
『安楽死』です。これは、『脳死』
同様、医の倫理を含めた深い問
題があり、簡単には解決できま
せんが、基本的には患者自身の

選択が第一です。

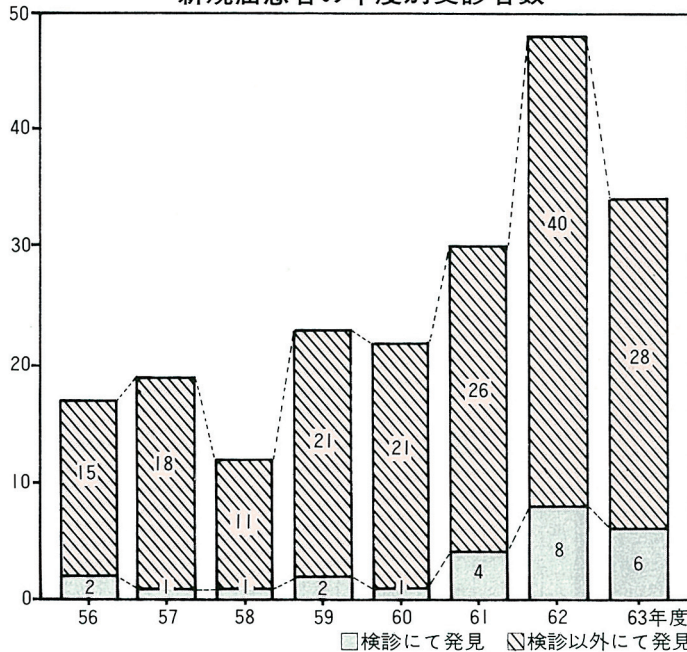
『癌の告知』も同様であり、
医師と家族の間の問題ではなく
患者自身に知る権利があると思
います。患者は、死を予知でき
るのならば、残る時間を自分の
人生のために有益に使うことが
できるでしょう。

しかし、人間は弱いもので、
『あなたの命はあと数か月です
よ』といわれると急に生きる気
力がなくなり、不安と恐怖を覚
え、かえってなにもせず死期を
早めてしまう可能性があります。
いや、そういう患者が大多数と
思います。

患者は、医師が病いを治して
くれると思いい病院に相談に来ま
す。しかし、医師が治せないとい
知ると果してどうなるのでしょ
うか？ 昔は、結核が不治の病
いでしたが、癌も将来は根治で
きるといわれます。しかし、現
在は早期発見しかないのです。
その日まで、癌にならないよ

うに、また、癌になっても、早
期に見つけるようにいたしまし
よう。左の図は、毎年の新規癌
患者の検診（癌検診・ミニドツ
ク検診等）により発見された数
を示しています。年々わずかで
すが増加しており、より早期に
見つかる人が増えております。
皆さんも、面倒がらずに、毎年
検診を受けるようにしましょう。

新規癌患者の年度別受診者数

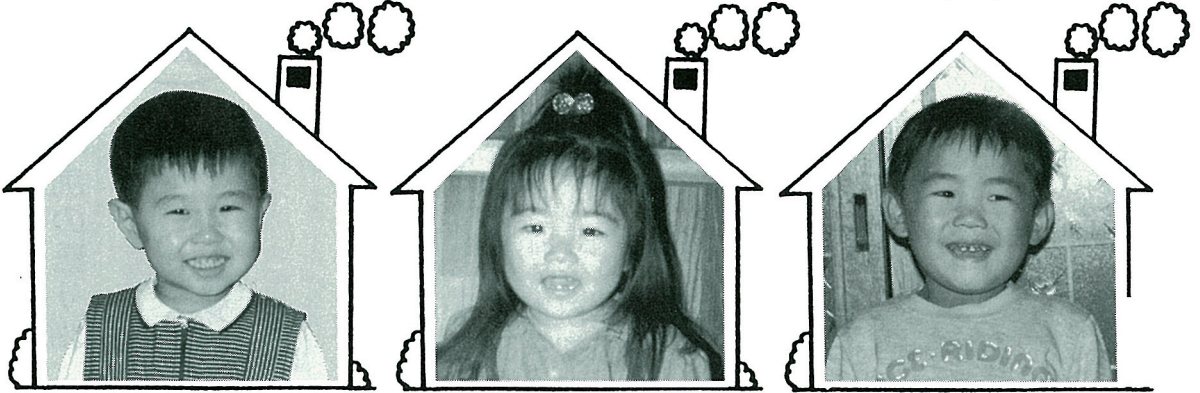
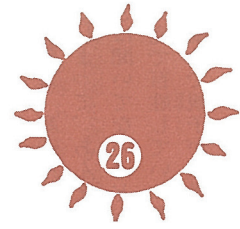


独り暮らしの

老人家庭訪問

利尻町民生児童委員婦人部員
による老人家庭訪問は、九月二
十日杵形・二十一日仙法志両地
区の五十家庭へ延べ十人が出向
いて行なわれました。おとしよ
りたちから除雪等の要望があり
生活に支障のないようこれまで
以上の対応を行うことを約束し
ていました。

わが家のアイドル



杓形字種富町

飛弾野正典く
(3才)

父：政彦
母：好

杓形字本町

小山田麻美ちゃん
(3才)

父：正蔵
母：ひとみ

仙法志字御崎

八木翔太く
(3才)

父：昌弘
母：ひろみ

去る八月二十四日、札幌市で開催の北海道社会福祉大会の席上で、本町民生委員・児童委員菊池キクエさんが、永

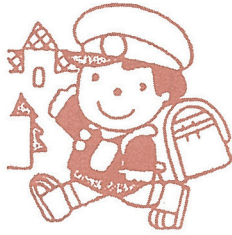
間奉仕の精神をもって社会福祉の向上につくされた功績が認められ北海道知事より社会事業関係功労者として北海道社会貢献賞を受与されました。



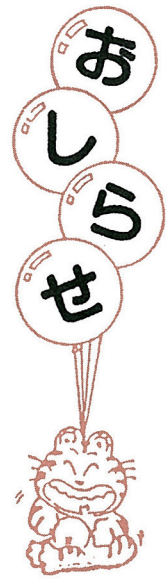
菊池キクエさん

「栄ある北海道社会貢献賞
受賞」

受賞おめでとうございます



新入学児童をもつ 父母の皆さんへ



氏名 住所

谷口 健 富士見町
本波 史雅 富士見町
今野 伸彦 泉町
杉田 友樹 緑町
高島 健太 種富町
井田 圭太 緑町
西谷 友希 泉町
西垣 亜紀 富士見町

■沓形小学校

教育委員会では、平成二年に町内小学校へ入学する児童の学齢簿を、平成元年十月一日現在で次のとおり作成しました。

つきましては、該当児童のいる家庭で、氏名もれ、誤字等がありましたら教育委員会へお問い合わせ下さい。

なお、入学される児童は昭和五十八年四月二日から昭和五十九年四月一日までに生まれた方です。

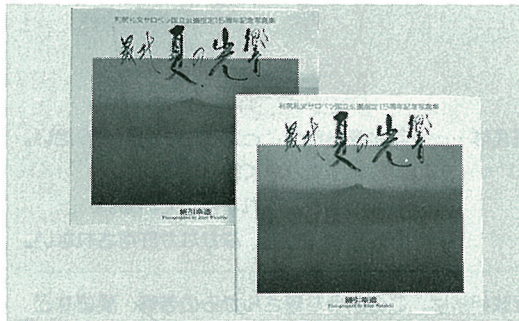
山本 侑矢 栄治町
浜田 悟 吉夫町
八木 宏和 昌弘町
小林 敏幸 敏政町
藤井 隆二 幸男町
川原あすか 昌人町
中村 紗苗 敬本町
嶋野 莉恵 一輝町
谷 小雪 敏男町
小林 良美 敏男町

■仙法志小学校

稲沢 信希 齊藤新湊
信代

■新湊小学校

落合 幸穂 通博 富士見町
小坂 未咲 実 神居
田中奈都美 幹夫 種富町
渡辺 望 盛二 泉町
渡辺 愛 遵三 緑町
田尻 朋子 隆志 泉町
岩垣 裕子 好信 泉町
柴田 幸子 芳彦 日出町
小野知恵子 達也 日出町
能村 麻由 好信 泉町
村谷菜那絵 好信 泉町



貴重な郷土資料を集録した利尻町史史料編が発刊されました。

ご希望の方は、利尻町立博物館又は役場総務課総務係へお申し込み下さい。

○価格(定価四千元)

町民 二千元
町民以外の方 四千元

記念写真集が

発行されました。

利尻礼文サロベツ国立公園が指定されてから、今年で十五周年を迎え、これを記念して写真集が発行されました。

○購入希望者は、次の書店へ
鈴木書店、伊藤新聞店
木村書店
一部 一、八〇〇円



お知らせ

自動車税など

道税の納税はお済みでしょうか



十月は、道税の「滞納整理月間」です。特に、自動車税の納

税推進に全力を挙げ、不動産、電話加入権、預貯金、給料などの差押えを中心に強力な滞納整理を行います。何かのご都合でまだ納税を済まされていない方は、早急に納められるようお願いいたします。

納税についての詳しいことは、上川支庁税務部自動車税課までお問い合わせください。
電話(〇一六六)二六一二二
一一番、内線三三三・三三四



はいかなるときでも家事の わさえになる貴重な資源です。 大切に使いましょう!!

- ◎ 出稼ぎやその他で長期間留守にする場合は必ず役場へ連絡願います。
- ◎ 漏水・給水装置に異常があると思われる場合も係までお知らせください。

(建設課 水道係)

免許証更新時講習会

- 10月20日(木)
- 利尻島開発総合センター(駕泊)
- 午後6時～
- ※当日はボールペンを持参して下さい。

行政相談週間

10月15日(日)～21日(土)

“あなたの声で明るい暮らし”

今、あなたには、役所の仕事について、お困りのこと納得のいかないこと、希望することなどがありませんか。



- 例えば……
- 年金をもらうことができるのか知りたい。
 - 交通信号機がなく危険である。
 - 側溝の水があふれて困っている。
 - 許可申請したが、なかなか許可されない。

行政相談は、このような皆さんからの苦情、要望などをおききして解決を図ります。

この期間中、当町担当の堀川行政相談委員は次のとおり、行政相談所を開設し、皆さんからの相談をお受けしますので、お気軽に御利用下さい。

- とき●ところ
- 10月18日 午後2時から5時まで
- 10月19日 午前10時から正午まで
役場町民相談室(1階)
- 10月20日 午後2時から5時まで
利尻町公民館(和室)

北海道最低賃金改正のお知らせ

道内のすべての事業場で働く労働者に適用される北海道地域包括最低賃金が、十月一日より次のとおり改正されました。

- 一、最定賃金額 一日 三、七七三元
- 二、時間給労働者 一時間 四七二円

北海道労働基準局・稚内労働基準監督署

〈消防だより No.36〉

■いよいよ火が恋しくなり、ストーブの活躍する季節となりました。当然、この時期から火災の多発するシーズンへ突入です。お出かけ前、おやすみ前には必ず火の元を点検しましょう。

◆ストーブは、使う前に必ず点検しましょう！



◆まわりに燃えやすい物がないか又、煙突に不良箇所がないか十分確かめましょう！

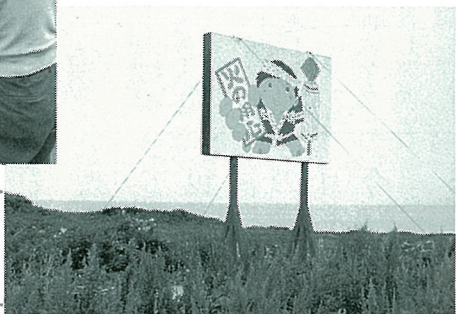


—— 防火ルポ ——



9月9日の救急の日に、町内で人形を使った人工呼吸の実技指導が行われました。

神居の道路脇に署員手作りによる大防火看板設置。ぜひ、見てください。



9月11日、少年消防クラブで屋外防火研修実施（鬼脇沼浦）



8月の火災・救急出動件数 *火災 0件 *救急 13件

おとなりにも、あげると安心、火の始末！

全道一斉 秋の火災予防運動実施

十月十五日～十月三十一日



戸籍の うづき

自 8 月 1 日
至 8 月 31 日

お誕生おめでとう

ございます

おくやみ

申し上げます



◎出生

月日住所氏名 保護者続柄
%仙本町 佐木々健太 勝人 長男
%緑 町 佐藤美都里 滋美 二女

◎死亡

月日住所氏名 年齢
%御崎 藤野 勝司 二十五歳
%仙本町 中村豊三郎 九十歳



利尻島国保中央病院 婦人科診療のお知らせ(予定)

(期間)

- (1) 十月二十三日～二十五日(三日間)
- (2) 十一月 六日～ 八日(三日間)

(医師)
 (1) 札幌医大産婦人科医 医局長 佐野敬夫 先生
 (2) 副医局長 早川 修 先生
 受付は、午前中だけです。
 詳しくは、利尻島国保中央病院へ問い合わせ下さい。

よせられた善意

このたび、次の方々から寄付がありました。町では善意に感謝し、有意義に使用する予定であります。

稚内市 和田由之氏から 金二十万円
 札幌市 新弘建設㈱ 代表取締役 神 弘氏から 金三十万円

ご厚情に

感謝します

このたび次の方々から愛情銀行に金一封が預託されましたので、紙上を借りてお礼申し上げます。

仙法志字本町 中村鉄也様から 父豊三郎様の香典返しを廃して
 仙法志字本町 佐藤秀則様から 本人の病氣見舞返しを廃して
 仙法志字元村 高橋東市様から 妻エト子様(病氣見舞返し)を廃して

仙法志字元村 竹内ミネ様から 母フジ様の香典返しを廃して

仙法志字本町 砂田弥二郎様から、妻京子様の病氣見舞返しを廃して

杓形字泉町 津田 博様から、福祉資金として

杓形字緑町 柴田サダヲ様から 福祉資金として

仙法志字本町 藤田ユミ様から 夫勇様の香典返しを廃して

仙法志字政治 大島タヨ様から 夫義信様の香典返しを廃して

(利尻町社会福祉協議会)

今月の納税
固定資産税第3期
保 険 税第3期

(納期限10月31日迄)



共同募金に協力を —いま大切な 民間社会福祉—

今年も10月1日より共同募金運動が始まります。町民皆様の暖かい善意をお願いします。

北海道共同募金会利尻町分会

発行 利尻町役場

編集 商工課広報交通係 ☎四二三四五番

印刷 (有)国境印刷